

前夜セミナー

8月26日（金） 19:00～21:00

神戸国際会議場3F 301（国際会議室）

年次集会前夜に、主として若手医師向けの講演会を開催します。会員の方はもちろんのこと、会員以外の方も自由に参加できます。金曜日夕方に着かれる方はお気軽にご参加ください。医師以外の方の参加も歓迎します。

感染症学の第一人者である岩田健太郎教授と、小児科医でもあり救急医でもある安炳文さんの気鋭のお二人に、明日から役立つ講演をお願いしました。

講演1 19:00～20:00

座長：服部 益治（兵庫医科大学小児科）

構造と感染症 診断と治療

岩田 健太郎（神戸大学大学院医学研究科 微生物感染症学講座感染治療学分野）
（神戸大学都市安全研究センター 医療リスクマネジメント分野）

講演2 20:00～21:00

座長：新田 雅彦（大阪医科大学救急医療部）

小児軽症外傷のABC

～小児科医がちょっとしたけがに対応するときに心がける5つのこと～

安 炳文（京都府立医科大学 救急医療学）

医学生・研修医ネットワークセミナー

8月26日（金） 19:00～21:00

神戸国際会議場5F 505

こどもを上手に診る5つのコツ

島田 翔（こどもどこ代表 久留米大学医学部5年）

「こどもどこ」は小児科に興味を持つ学生と研修医のグループです。セミナー、小児科国試対策講座、MLでの情報交換を行っています。

今回は子どもを診察する上でのコツについて考えていきます。

医療保育ネットワーク会議

8月26日（金） 18:00～19:00

神戸国際会議場5F 503

学会公式の医療保育ネットワークに参加している施設が情報交換を行う場です。

これから外来保育を行ってみたいという方の参加も歓迎します。

会長講演

8月27日 (土) 15:40~16:00

神戸国際会議場1F メインホール

座長：横田 俊一郎 (横田小児科医院)

外来小児科 Generality (総合性) とSubspeciality (専門分化性)

熊谷 直樹 (くまがいこどもクリニック)



シンポジウム 外来小児科 Update 一何に気づき、どのように学ぶかー

8月27日(土) 16:00~18:20

神戸国際会議場1F メインホール

座長：熊谷 直樹（くまがいこどもクリニック）、絹巻 宏（絹巻小児科クリニック）

1. 総合小児科医を育てる

阪井 裕一（国立成育医療研究センター総合診療部）

2. 外来診療の質の向上のために

崎山 弘（崎山小児科）

3. 小児外来看護の気づきと工夫、そして発展のために

朝賀 智恵子（くまがいこどもクリニック）

4. 外来小児科学会での学び方 ー「春季カンファレンス2011神戸」で学んだことー

橋本 裕美（橋本こどもクリニック）

5. 総合討論

特別企画

8月28日(日) 14:15~15:00

神戸国際会議場1F メインホール

医療と子どもにまつわる上方落語

上方落語界の大御所、桂雀三郎師匠とその一番弟子の桂雀喜さんに落語を演じていただきます。子どもと医療にまつわる噺から、話術とコミュニケーションスキルを学び取っていただければと企画しました。

落語ファンはもちろんですが、日ごろ上方落語に馴染みがない方やテレビやCDでしか聴いたことがない方も、会場で生の落語の魅力を存分に味わってください。

元気がでること間違いありません。 演目：当日のお楽しみ



桂雀三郎

大阪府出身、1971年2代目桂枝雀に入門。

師匠、桂枝雀譲りの爆笑派ですが、多様な噺を自然体の達人芸で演じる本格派でもあります。大ベテランですが守りに入らず、「自分で自分にハッパをかけないと」と熱心に勉強会を続けています。

2010年には前人未到の30日間連続落語会を開催、計60席を披露しました。

受賞歴

1994年 大阪府民劇場奨励賞

2000年 上方お笑い大賞最優秀技能賞



桂雀喜

大阪府出身、1993年、桂雀三郎に入門

2009年、天満天神繁昌亭において初の独演会を開催。

同年9月、新作落語の会「客寄席熊貓（客寄せパンダ）」をスタートさせました。

（文責 熊谷直樹）

一般演題 8月27日(土)

座長：藤原 千恵子 (大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻)

13:00~13:45 神戸国際会議場 1F メインホール

- 口演1-1 熱性けいれんの子をもつ母親のけいれん時の対処行動
北尾 美香 (他) (大阪府立寝屋川支援学校)
- 口演1-2 熱性けいれんの子をもつ母親のけいれん時の心理的状況
北尾 美香 (他) (大阪府立寝屋川支援学校)
- 口演1-3 子どもの外来点滴に関する保護者の意識調査
奈良岡 夢乃 (看) (あらいこどもクリニック/眼科クリニック)
- 口演1-4 健診時に行った、目の屈折検査“シュアサイト”の有用性について
谷石 咲子 (事) (倉重こどもクリニック)

座長：会田 道夫 (あいだクリニック)

13:45~14:30 神戸国際会議場 1F メインホール

- 口演2-1 ようこそ離乳食教室へ
山崎 佳子 (栄) (田村こどもクリニック)
- 口演2-2 母乳トラブルをおこしている母親を調査・分析
田村 吉子 (助) (田村こどもクリニック)
- 口演2-3 当クリニック生後6-7カ月児における離乳食の問題点
小林 憲昭 (医) (こばやしこどもクリニック)
- 口演2-4 駐車場のゴミを、毎日数えてみました ~患者家族のマナーを考える~
楠 美由紀 (事) (倉重こどもクリニック)

座長：大谷 和正 (おおたにクリニック)

13:00~13:45 神戸国際会議場 3F 301 (国際会議室)

- 口演3-1 就学前に外来受診した広汎性発達障害児の受診経路と療育内容の検討
太田 秀紀 (医) (南紀医療福祉センター小児科)
- 口演3-2 プライマリケア医が利用可能な簡易版就学前幼児(4-6歳)用発達障害
チェックリスト
宮崎 雅仁 (医) (小児科内科三好医院小児科、徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部小児医学分野)
- 口演3-3 日常診療における遠城寺式発達検査の有用性
荻野 高敏 (医) (ニコニコこどもクリニック)

8月27日 (土)

口演3-4 心因性成長障害を疑われて紹介になった医原性クッシング症候群と診断された広汎性発達障害男児例

石谷 暢男 (医) (医療法人石谷小児科医院)

座長：宮崎 雅仁 (小児科内科三好医院小児科) 13:45~14:40 神戸国際会議場3F 301 (国際会議室)

口演4-1 “不登校” にひそむ精神科的疾患～精神科に紹介した3症例～

宮本 有里 (心) (倉重こどもクリニック)

口演4-2 障がい児をもつ母親のエンパワメントに及ぼす母子入園の効果

藤岡 寛 (看) (つくば国際大学)

口演4-3 重症心身障害児および発達障害児を養育する家族のエンパワメントの実態

涌水 理恵 (看) (筑波大学大学院人間総合科学研究科)

口演4-4 当院の発達外来の取り組み

秋山 紗有美 (他) (つつじが丘こどもクリニック)

口演4-5 当院における心理外来の現況

佐藤 愛由美 (看) (えがみ小児科)

座長：川崎 康寛 (川崎こどもクリニック) 14:40~15:25 神戸国際会議場3F 301 (国際会議室)

口演5-1 外因死による日本の1~4歳児死亡率の先進14か国間比較

渡辺 博 (医) (帝京大学医学部附属溝口病院小児科)

口演5-2 駐車中の自動車内のチャイルドシートの温度上昇：外来受診時における調査

杉村 徹 (医) (杉村こどもクリニック)

口演5-3 都市部の地域医師会会員における乳児と小児に対する窒息の解除法の認知度調査報告

境野 高資 (医) (国立成育医療研究センター総合診療部救急診療科)

口演5-4 当院での「事故予防」についての意識調査

藤川 美紀 (看) ((医) 松下こどもクリニック)

8月27日(土)

座長：幸道 直樹 (こうどう小児科)

13:00~13:45 神戸国際会議場5F 501

口演6-1 肺炎球菌定着状況把握を目的とした5日齢新生児および1ヵ月齢乳児における
上咽頭保菌調査

成相 昭吉 (医) (横浜南共済病院小児科)

口演6-2 2010年1年間に当科で得た肺炎球菌臨床分離株を対象とした血清型およびペ
ニシリン耐性に関する検討

成相 昭吉 (医) (横浜南共済病院小児科)

口演6-3 肺炎マイコプラズマ感染症時の咽頭拭い液における細胞数
一病原体簡易迅速診断利用に向けて一

板垣 勉 (医) (山辺こどもクリニック)

口演6-4 突発性発疹解熱後の不機嫌について

五十嵐 登 (医) (富山県立中央病院小児科)

座長：卯西 元 (うにし小児科)

13:45~14:40 神戸国際会議場5F 501

口演7-1 A群溶連菌感染症の臨床症状と診断方法に関する検討

國吉 保孝 (医) (津軽保健生活協同組合健生病院小児科)

口演7-2 迅速診断キットと培養による診断の同時実施による溶血性連鎖球菌感染症の
診断

原 朋邦 (医) (はら こどもクリニック)

口演7-3 溶連菌感染症に対するアモキシシリン7日間投与と10日間投与の比較検討～
多施設共同研究

河村 一郎 (医) (かわむら小児科)

口演7-4 アモキシシリン (AMPC) 投与後の発疹についての前方視的調査

幸道 直樹 (医) (こうどう小児科・近畿外来小児科学研究グループ)

口演7-5 黄色ブドウ球菌による猩紅熱の2例

浜端 宏英 (医) (アワセ第一医院)

8月27日 (土)

座長：木野 稔 (中野こども病院)

14:40~15:25 神戸国際会議場5F 501

- 口演8-1 漢方薬 (葛根湯加川芎辛夷) の錠剤と散剤の服用性に関する検討
田部井 ますみ (薬) (森こどもクリニック)
- 口演8-2 プルスマリンA®ドライシロップ小児用1.5%新旧処方製剤の臨床的比較検討
加賀谷 隆彦 (薬) (北里大学北里研究所病院薬剤部)
- 口演8-3 イナビル吸入指導における問題点
金好 康隆 (薬) (あい薬局)
- 口演8-4 成長ホルモン自己注射を行う患者の管理
～経過管理にクリティカルパスを導入して～
小酒 智美 (看) (つつじが丘こどもクリニック)

座長：中村 豊 (ゆたかこどもクリニック)

13:00~13:55 神戸国際会議場5F 502

- 口演9-1 予防接種時の疼痛要因の検討
富本 和彦 (医) (とみもと小児科クリニック)
- 口演9-2 国内未承認不活化ポリオワクチン～日本国内での接種経験 その安全性と効果
宝樹 真理 (医) (たからぎ医院)
- 口演9-3 小児用肺炎球菌ワクチン、ヒブワクチン接種一時見合わせの影響
八若 博司 (医) (はちわかこどもクリニック)
- 口演9-4 当院における水痘・ムンプス予防接種の現状
八若 博司 (医) (はちわかこどもクリニック)
- 口演9-5 日本における5価遺伝子組み換えロタウィルスワクチン (RV5) 接種による公衆衛生への効果に関する検討
山部 薫 (他) (MSD株式会社)

座長：高田 慶応 (たかだこどもクリニック)

13:55~14:40 神戸国際会議場5F 502

- 口演10-1 病院小児科スタッフによる髄膜炎関連ワクチン啓発の重要性
～魅力ある病院小児科外来をめざして～
武井 智昭 (医) (国家公務員共済組合連合会平塚共済病院小児科)
- 口演10-2 住民税課税世帯と非課税世帯における予防接種の接種状況について
佐藤 洋一 (医) (生協こども診療所)

8月27日(土)

口演10-3 髄膜炎関連ワクチン並びに同時接種見合わせ後の保護者の意識調査

川村 和久(医) (かわむらこどもクリニック)

口演10-4 ワクチンの接種費用と保護者の接種意志：ヒブとムンプスワクチンの比較

牟田 広実(医) (飯塚市立病院小児科)

座長：古川 裕(ふるかわ医院)

14:40~15:25 神戸国際会議場5F 502

口演11-1 発熱児に水分を多めに与えることは必要か？—オオカミ仮説を考える—

草刈 章(医) (くさかり小児科)

口演11-2 キリアン・久保洗浄管を用いて上顎洞洗浄を施行した小児副鼻腔炎の治療
第3報

遠藤 明(医) (医療法人社団えんどう桔梗こどもクリニック)

口演11-3 ビタミンD欠乏症が増えている!?~無熱性痙攣をきたした双胎児~

鈴木 礼(医) (耳原総合病院)

口演11-4 “2人の主治医”モデルの小児在宅医療の可能性と問題点
—医療過疎地域での小児在宅医療モデルとして—

舘野 規子(医) (医療社団法人嗣業の会 外房こどもクリニック)

一般演題 8月28日(日)

座長：播磨 良一（はりま小児科）、永井 幸夫（永井小児科医院） 9:00~10:30 神戸国際会議場1F メインホール

- 口演12-1 福島空港でのDMAT活動と南三陸町での救護班活動
古家 信介（医）（国立病院機構香川小児病院小児科）
- 口演12-2 東日本大震災における、医療派遣報告
柴野 貴之（医）（重井医学研究所附属病院小児科）
- 口演12-3 東日本大震災に鳥取県医師会JMATとしての医療支援に参加して
岡空 輝夫（医）（岡空小児科医院）
- 口演12-4 大規模避難所・さいたまスーパーアリーナでの医療救護所運営の経験
峯 真人（医）（峯小児科）
- 口演12-5 東日本大震災における当学会員の被災状況調査
谷村 聡（医）（日本外来小児科学会総務委員会）
- 口演12-6 東日本大震災における小児科医の役割と情報発信の重要性
川村 和久（医）（かわむらこどもクリニック）
- 口演12-7 震災後のインフルエンザウイルスモニタリング
鈴木 陽（医）（東北大学医学系研究科微生物学分野）
- 口演12-8 阪神大震災の遺児・孤児への心のケアハウス「浜風の家」の今回の東日本大震災への対応事業と今後の大震災発生時の対応新基準と
京極 正典（医）（京極小児科クリニック）

座長：西藤 成雄（西藤小児科こどもの呼吸器・アレルギークリニック） 9:00~9:35 神戸国際会議場5F 501

- 口演13-1 オボムコイド減量加熱全卵ベビーフードを用いて卵白部分解除に成功した鶏卵アレルギーの男児例
山田 一恵（医）（山田医院）
- 口演13-2 外来での食物負荷試験を安全に行える方法をめざして
井上 徳浩（医）（近畿大学医学部小児科）
- 口演13-3 喘鳴を呈した児をかかりつけ医としてどのように診療していくべきなのか
山本 淳（医）（星川小児クリニック）

8月28日(日)

座長：野間 大路（野間こどもクリニック） 9：35～10：20 神戸国際会議場5F 501

口演14-1 アトピー性皮膚炎治療における脱保湿の経験

佐藤 美津子（医）（佐藤小児科）

口演14-2 乳児湿疹や難治性湿疹に対する湿潤療法

岡田 清春（医）（おかだ小児科医院）

口演14-3 小児科クリニック経営への科学的アプローチ

田原 卓浩（医）（たはらクリニック）

口演14-4 小児科における院内環境の調査

鈴木 英太郎（医）（鈴木小児科医院）

座長：岡藤 隆夫（岡藤小児科医院）

9：00～9：45 神戸国際会議場5F 502

口演15-1 診療所で経験したインフルエンザ2009A/H1N1の感染により呼吸障害を呈した7例の臨床的検討

青木 道子（医）（あおきクリニック）

口演15-2 当院における2010-11シーズンのインフルエンザ診療を総括する：昨季と比較して

小口 学（医）（おぐち小児科）

口演15-3 小学校でのインフルエンザ流行の検討

小野 靖彦（医）（諫早医師会）

口演15-4 小学校でのインフルエンザ流行（2校の比較）

小野 靖彦（医）（諫早医師会）

座長：日野 利治（日野小児科内科医院）

9：45～10：30 神戸国際会議場5F 502

口演16-1 研修医向け外来ロールプレイは外来スタッフの継続学習としても有用である

桑門 克治（医）（倉敷中央病院小児科）

口演16-2 地域住民の阪神北広域こども急病センターに対するアンケート調査
—開院4年目を迎えて—

川村 桃子（看）（阪神北広域こども急病センター）

口演16-3 東京都4区1市における#7119利用に関する実態調査報告

沼口 俊介（医）（東京小児科医会小児救急委員会・ワーキンググループ）

口演16-4 都立小児総合医療センターERを受診した患児の保護者の外傷予防に関する意識調査

森野 紗衣子（医）（東京都立小児総合医療センター総合診療科）

ワークショップ (WS)

8月27日 (土) 9:00 ~ 11:45

WS番号	テ	マ	会	場	リーダー名	当日参加
WS-27-1	予防接種委員会によるコメディカルのための予防接種	効率的な受付での対応を考えよう	ポートピアホテル (本館)	2F のじぎく	岡藤 隆夫	可
WS-27-2	子どもの貧困を考える		神戸国際会議場	3F 306	和田 浩	可
WS-27-3	外来保育で気づき、学んでみませんか	ー学会医療保育ネットワークからの提案ー	ポートピアホテル (本館)	2F コスモポリタンルーム	木野 稔	不可
WS-27-4	「赤ちゃんのスキンケア教室」をはじめませんか?		神戸国際会議場	4F 405	土屋 千枝	不可
WS-27-5	「前向き子育てプログラム (トリプルP)」を知ろう		ポートピアホテル (本館)	2F サロン・ド・サポワール	有瀧 愉子	可
WS-27-6	『勇気づけ』の子育て支援を学ぼう	アドラー心理学ワークショップ I 『お母さんを勇気づける』	神戸商工会議所	3F 第1会議室	山田 進一	不可
WS-27-7	あまえ療法 (その7)		神戸国際会議場	5F 505	澤田 敬	可
WS-27-8	アンケートの自由記述を上手に分析して活用しましょう		ポートピアホテル (本館)	B1F 北野	斉藤 匡	可
WS-27-9	こどもと薬: 2回目~小児科と調剤薬局の連携から	うまれる服薬管理	神戸国際会議場	4F 406	松本 康弘	不可
WS-27-10	シャイな子・引っ込み思案な子について学ぼう	Part2ー場面緘黙 (ばめんかんもく) を中心にー	神戸国際会議場	5F 504	金原 洋治	可
WS-27-11	スタッフが一つになれるチームBLS研修		神戸国際会議場	5F 503	村上 博	不可
WS-27-12	医療者のためのNLPワークショップ ※		神戸国際会議場	4F 404	杉原 桂	不可
WS-27-13	外来看護の検討 (5) 外来看護からの発信	~子どもに対する予防接種教育~	ポートピアホテル (本館)	2F すみれ	及川 郁子	不可
WS-27-14	学校で健康を考えよう	~よりよい保健調査票を作ろう~	ポートピアホテル (南館)	B1F ライラック	田中 秀朋	可
WS-27-15	子どもの足を考える パート4	「子どもたちの足や靴から、五感を開き、生きる力を育てる歩育を考える」	神戸国際会議場	4F 404	松田 隆	可
WS-27-16	初心者向けバージョン電子カルテANNYYYS臨床版		ポートピアホテル (南館)	B1F アイリス	清水 健	可
WS-27-17	日常診療での臨床判断		ポートピアホテル (本館)	2F つつじ	原 朋邦	可
WS-27-18	熱傷の湿潤療法を学ぼう		神戸国際会議場	4F 403	矢嶋 茂裕	可
WS-27-19	発達検査を学ぼう! パート2 (基礎編)	ーテストバッテリーー	神戸商工会議所	3F 特別会議室A	蜂谷 明子	不可
WS-27-20	服薬指導への取り組み (その10) 子供での薬の使い方	を見直してみよう	神戸国際会議場	3F 305	高橋 肇	可
WS-27-21	亡くなられた患児の家族とのコミュニケーション	(その11)	ポートピアホテル (本館)	B1F 松	千原 克	可
WS-27-22	明日からもっとうまくなる小児科での禁煙支援		ポートピアホテル (南館)	B1F カトレア	牟田 広実	可

★当日可との記載になっていても、定員に達している場合は参加できないことがあります。あらかじめご了承ください。

※WS-27-12については、リーダーの都合により、8月28日 (日) 14:10~16:40に変更となりました。

ワークショップ (WS)

8月28日 (日) 10:40 ~ 13:10

WS番号	テ	マ	会	場	リーダー名	当日参加
WS-28-23	小児喘息について調査研究方法を検討する		ポートピアホテル (南館)	B1F ライラック	杉村 徹	可
WS-28-24	WiSCⅢを体験してみよう		神戸国際会議場	5F 505	高田 修	不可
WS-28-25	アドボカシーは市民の中へ		ポートピアホテル (本館)	B1F 松	乾 浩明	可
WS-28-26	これからの1か月健診を考える ー魅力ある1か月健診は小児科でー		ポートピアホテル (本館)	2F サロン・ド・サボワール	金子 淳子	可
WS-28-27	さあ、くすりを飲もう！その2 ～服薬動機を高めるために～		神戸商工会議所	3F 第1会議室	上荷 裕広	不可
WS-28-28	タッチケアを実践しよう		神戸国際会議場	4F 403	吉永陽一郎	可
WS-28-29	ナースサイドからの予防接種を推進するための働きかけについて考えましょう		ポートピアホテル (本館)	2F すみれ	櫻井 淑子	可
WS-28-30	もう一度待合室の絵本		神戸国際会議場	5F 503	佐々木邦明	可
WS-28-31	われわれはどの様に診断しているのでしょうか (臨床診断の根拠を調べる)		神戸国際会議場	4F 406	日野 利治	不可
WS-28-32	院長が急に倒れた時どうしますか？：クリニックの危機管理を考える		神戸国際会議場	5F 504	佐藤 順一	可
WS-28-33	家族志向の小児ケア		神戸国際会議場	3F 306	田中 久也	可
WS-28-34	喫煙防止授業 ー何をどう伝えるかー		ポートピアホテル (南館)	B1F アイリス	野田 隆	可
WS-28-35	今日からできる小児肥満外来への取り組み		ポートピアホテル (本館)	2F つつじ	青木真智子	可
WS-28-36	子どもの描画と発達		神戸国際会議場	4F 404	白川佳代子	不可
WS-28-37	思いやりの医療ってなんだろう！？ ～ユーモアコミュニケーション体験を通して考えよう～ (その3)		ポートピアホテル (本館)	2F のじぎく	田草 雄一	不可
WS-28-38	児童館へ行こう！		神戸国際会議場	3F 305	栗山 智之	可
WS-28-39	小児科医の出前授業 1		ポートピアホテル (南館)	B1F カトレア	山口 淑子	可
WS-28-40	小児救急初療コース (Triage & Action)		神戸商工会議所	3F 第2会議室	茂木 恒俊	可
WS-28-41	地域の障がい児を知ろうパート2 ー小児在宅医療についてー		神戸国際会議場	4F 407	宮田 章子	可
WS-28-42	乳児期のワクチンスケジュールを考えよう ～同時接種をどうする～		ポートピアホテル (本館)	B1F 北野	松浦 伸郎	不可
WS-28-43	不活化ポリオワクチンの接種を始めよう		ポートピアホテル (本館)	2F コスモポリタンルーム	藤岡 雅司	不可
WS-28-44	臨床の質を高めるための教育的な「ふりかえり」		神戸国際会議場	4F 405	関口進一郎	不可
WS入門セミナー	事務スタッフのためのワークショップ入門セミナー		神戸商工会議所	3F 第3会議室	島田 等	可

★当日可との記載になっていても、定員に達している場合は参加できないことがあります。あらかじめご了承ください。

セミナー

8月27日 (土) 9:00~11:45

神戸国際会議場5F 501

教育セミナー#1 誰でもできる臨床研究

座長：岡藤 輝夫（岡藤小児科医院）

1 小児科外来での臨床研究の意義

絹巻 宏（絹巻小児科クリニック）

2 研究計画から発表まで

橋本 裕美（橋本こどもクリニック）

3 研究データを解析しよう！ ～統計解析の基礎と多変量解析～

市原 清志（山口大学大学院医学系研究科 生体情報検査学）

8月27日 (土) 9:00~11:45

神戸国際会議場5F 502

教育セミナー#2 咳嗽を科学する

座長：西村 龍夫（にしむら小児科）

1 気道感染症と咳嗽

植村 幹二郎（うえむら小児科内科クリニック）

2 喘鳴疾患の鑑別

井上 徳浩（近畿大学医学部小児科学教室）

3 乳幼児の喘鳴は気管支喘息か？

西村 龍夫（にしむら小児科）

4 咳止めの臨床薬理学

田中 敏博（JA静岡厚生連 静岡厚生病院小児科）

8月27日 (土) 9:00~11:45

神戸国際会議場1F メインホール

スキルアップセミナー#1 小児科外来のコ・メディカル基礎知識

座長：西藤 成雄（西藤小児科こどもの呼吸器・アレルギークリニック）

1 知っておくべきワクチンの知識

藤岡 雅司（ふじおか小児科）

2 風邪って何だろう？

松下 享（松下こどもクリニック）

3 子どもの気管支喘息 ～診断と治療の基礎～

西藤 成雄（西藤小児科こどもの呼吸器・アレルギークリニック）

4 小児への服薬指導

上荷 裕広 (すすらん調剤薬局)

8月27日 (土) 9:00~11:45

神戸国際会議場3F 301 (国際会議室)

アドボカシーセミナー#1 子どもを取り巻く環境を考える

座長：服部 益治 (兵庫医科大学小児科)

1 「不慮の事故死」をなくすために

ー事故 (Accident) から傷害 (Injury) 予防へー

服部 益治 (兵庫医科大学小児科学教室)

2 心身症とメディア

田中 英高 (大阪医科大学小児科学教室)

3 児童虐待を理解するために ー今私たちにできることー

稲垣 由子 (甲南女子大学人間科学部総合子ども学科)

4 子どもたちを守るため、今私たちにできること ～禁煙の最新知識～

高橋 裕子 (奈良女子大学保健管理センター・京都大学病院禁煙外来)

8月27日 (土) 14:30~15:20

神戸国際会議場1F メインホール

特別セミナー#1

座長：松下 享 (松下こどもクリニック)

ホスピタル・アート 小児科療養環境に於けるアートの可能性

森口 ゆたか (NPO法人アーツプロジェクト)

8月28日(日) 9:30~10:20

神戸国際会議場3F 301 (国際会議室)

特別セミナー#2

座長：藤田 位 (藤田小児科)

知っておきたい ダイエットの常識・非常識

～子どもたちに正しいメッセージを伝えるために～

永井 成美 (兵庫県立大学環境人間学部 食環境栄養課程)

8月28日(日) 10:40~13:10

神戸国際会議場5F 501

教育セミナー#3 小児科外来における診断学

座長：土田 晋也 (つちだ小児科)

1 初期印象診断 (判断) ～外来トリアージの臨床力～

武谷 茂 (たけや小児科医院)

2 小児の診察技法

藤田 位 (藤田小児科医院)

3 小児の鼓膜・鼻腔所見

土田 晋也 (つちだ小児科)

4 高熱を伴う気道感染症の鑑別診断

原 三千丸 (原小児科)

8月28日(日) 10:40~13:10

神戸国際会議場3F 301 (国際会議室)

スキルアップセミナー#2 より魅力ある小児科外来を目指して

座長：佃 宗紀 (つくだクリニック)

1 小児救急外来でのトリアージ ～PATを用いたトリアージの実際～

井上 幸子 (中野こども病院 小児救急看護認定看護師)

2 窓口業務からみえてくるもの

森 朋子 (こうどう小児科 ソーシャルワーカー)

3 小児科外来でのプレパレーション

益永 比呂子 (耳原総合病院小児病棟 病棟保育士)

4 外来における発達障害児への対応

佃 宗紀 (つくだクリニック)

8月28日(日) 10:40~13:10

神戸国際会議場1F メインホール

アドボカシーセミナー#2 子どもの貧困に向き合う ～気づきから行動へ!～

座長：武内 一（耳原総合病院小児科）

- 1 日本における「子どもの貧困」の現代的態様
ー子どもの貧困の発見力と解決への合意形成ー
湯澤 直美（立教大学コミュニティ福祉学部）
- 2 弁護士の立場から見えてくる子どもの貧困問題
峯本 耕治（長野総合法律事務所・大阪弁護士会）
- 3 乳幼児健診で気になる子どもの背景にある貧困
佐藤 拓代（大阪府立母子保健総合医療センター企画調査部）

8月28日(日) 10:40~13:10

神戸国際会議場5F 502

学会活動紹介セミナー トータルケアのできる小児科医をめざして
～学会活動を語る～

座長：田原 卓浩（たはらクリニック）

- 1 外来小児科Now
運営部会 横田 俊一郎
- 2 リサーチマインドを育てる
研究部会 永井 崇雄
- 3 参加しよう・医師作りに・あなたも・スタッフも
教育部会 横井 茂夫
- 4 診療の質の向上を！
診療部会 吉永 陽一郎
- 5 小児科医とアドボカシー
社会活動部会 藤岡 雅司
- 6 外来小児科からの情報発信
情報部会 黒木 春郎

ランチョンセミナー

8月27日(土) 12:00～12:50

LS1 神戸国際会議場1F メインホール

ファイザー株式会社

座長：谷澤 隆邦（兵庫医科大学小児科学）

真のワクチン先進国に向けて ワクチン接種の現状と普及への課題

石和田 稔彦（千葉大学大学院医学研究院 小児病態学）

LS2 神戸国際会議場3F 301（国際会議室）

グラクソ・スミスクライン株式会社

座長：田原 卓浩（たはらクリニック）

小児急性中耳炎における誤解を正す

山中 昇（和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

LS3 神戸国際会議場5F 501

株式会社堀場製作所

座長：西村 龍夫（にしむら小児科）

小児上気道炎 ー見直しませんか、いわゆる“かぜ薬”ー

吉田 均（よしだ小児科クリニック）

LS4 神戸国際会議場5F 502

大塚製薬株式会社

座長：春田 恒和（神戸市立医療センター中央市民病院小児科・新生児科）

1. 小児呼吸器感染症の診断と治療

ー小児呼吸器感染症診療ガイドライン2011を踏まえて

岩田 敏（慶應義塾大学医学部感染制御センター）

2. 肺炎球菌感染症を考える

川村 尚久（独立行政法人労働者健康福祉機構 大阪労災病院小児科）

LS5 ポートピアホテル本館B1F 偕楽1

アステラス製薬株式会社／一般財団法人 化学及血清療法研究所

座長：崎山 弘（医療法人社団 崎山小児科）

より安全な予防接種をめざして

岡田 賢司（国立病院機構 福岡病院）

※ランチョンセミナー整理券については、開催当日の8:10から
神戸国際会議場B1Fにて配布いたします。

LS6 ポートピアホテル本館B1F 偕楽2

MSD株式会社

座長：高田 哲（神戸大学医学部保健学科）

4価HPVワクチンがもたらすもの –産婦人科の立場から–

金内 優典（北海道大学医学部婦人科）

LS7 ポートピアホテル本館B1F 偕楽3

第一三共株式会社

座長：塩見 正司（愛染橋病院小児科）

小児インフルエンザの治療戦略

黒木 春郎（外房こどもクリニック）

LS8 神戸商工会議所3F 神商ホール

日本イーライリリー株式会社

座長：谷池 雅子（大阪大学大学院連合小児発達学研究所）

ADHDの診断と治療 ～保護者への対応、学校との連携の実際～

山下 裕史朗（久留米大学医学部 小児科学教室）

8月28日（日） 13：15～14：05

LS9 神戸国際会議場1F メインホール

グラクソ・スミスクライン株式会社

座長：服部 益治（兵庫医科大学小児科学）

ロタウイルスワクチン導入を受けて乳児期のワクチンスケジュールを考える

片岡 正（「VPDを知って、子どもを守ろう。」の会運営委員、かたおか小児科クリニック）

LS10 神戸国際会議場3F 301（国際会議室）

第一三共株式会社

座長：岡藤 輝夫（岡藤小児科医院）

麻疹排除に向けて –MRワクチン接種率向上をめざして–

中山 哲夫（学校法人北里学園 北里生命科学研究所）

LS11 神戸国際会議場5F 501

株式会社タウンズ

座長：竹村 司（近畿大学医学部小児科学教室）

アデノウイルスによる気道感染症の迅速診断

原 三千丸（原小児科）

※ランチョンセミナー整理券については、開催当日の8：10から神戸国際会議場B1Fにて配布いたします。

LS12 神戸国際会議場5F 502

MSD株式会社

座長：位田 忍（大阪府立母子保健総合医療センター小児内科）

ロタウイルス感染症の臨床：将来の展望

中田 修二（なかた小児科）

LS13 ポートピアホテル本館B1F 偕楽1

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

座長：幸道 直樹（こうどう小児科）

プライマリケアで診る成長障害 —治療できる疾患を見逃さないために—

伊藤 純子（虎の門病院小児科）

LS14 ポートピアホテル本館B1F 偕楽2

大日本住友製薬株式会社

座長：新宅 治夫（大阪市立大学大学院医学研究科 発達小児医学）

小児科医が臨床で注意すべき疾患 ファブリー病

大橋 十也（東京慈恵会医科大学 DNA医学研究所遺伝子治療研究部・同小児科）

LS15 ポートピアホテル本館B1F 偕楽3

協和発酵キリン株式会社／フェリング・ファーマ株式会社

座長：金子 一成（関西医科大学小児科学講座）

夜尿症日常診療の実際 —夜尿症児の夜間尿量、機能的膀胱容量のみかた—

赤司 俊二（新都心こどもクリニック）

LS16 神戸商工会議所3F 神商ホール

ヤンセンファーマ株式会社

座長：玉井 浩（大阪医科大学小児科）

ADHDを巡る次世代の医療

小枝 達也（鳥取大学地域学部地域教育学科）

※ランチョンセミナー整理券については、開催当日の8：10から
神戸国際会議場B1Fにて配布いたします。